

幹事会の検討経過報告

	頁	意見・要望の概要	意見者	幹事及び事務局 回答・意見
1	1 2	イ通学路等における交通安全の確保の児童や生徒の通学路の件について、通学路の歩道のガードレールの設置をどのように考えているのか伺いたい。	伊藤 幹事	<p>【佐藤（肇）幹事】 市道は、通学路に全て設置しているというわけではなく、地域や学校などの要望や要請を受けて、費用と重要度を踏まえ、その中で優先順位をつけて年間で数か所設置している。</p> <p>【三浦幹事】 道道は、横断防止のためガードレールを設置している場合もあるが、積極的には設置していない。</p> <p>【水尾幹事】 国道は、積極的なガードレールの設置を行っていないが、交通事故の発生や要望、通学路の変更があった場合など危険個所を洗い出し、必要とされた場合は対策を講じている。</p> <p>【事務局】 素案の1 2 頁ページ、イ通学路等における交通安全の確保の中で、子どもたちの通行の安全を確保するため、施策を講じることとして記載しているので、協力をお願いします。</p>
2	1 2	（1）生活道路等における人優先の安全・安心な歩行空間の整備について、歩行空間の整備とはどのようなことをされるのか また、これには歩行空間の確保で、歩道の幅を広げるということもあるのか。	菊地 幹事	<p>【事務局】 歩行空間は、児童が安全に歩行するために整備された歩道も歩行空間であるが、道路に外側線を引いて歩ける場所を確保した場合なども歩行空間となる。子どもが安全に通学できる環境の整備を推進したいと考えている。</p> <p>通学路における交通安全を確保するために、合同点検実施等もあるので、協議して出来ることであれば実施していくが、道路幅のこともあるので関係機関と相談していきたい。</p>

	頁	意見・要望の概要	意見者	幹事及び事務局 意見・回答等
3	25	<p>(3) 安全運転管理の推進 「ドライブレコーダの普及促進」とあるが、個人情報の観点から映像の取り扱いに関しては留意が必要です。 ドライブレコーダーは個人情報の観点から映像の取り扱いに関しては反しているのではないかと疑問があるため、慎重な対応が求められるものと考えます。 そのため室蘭市では取り扱いに関する基準または要綱等を作成する予定はあるのか。</p>	佐藤 (幸) 幹事	<p>【事務局】 ドライブレコーダの普及促進は、国の交通安全基本計画、北海道の交通安全計画に規定されている内容であることから取り入れている。 また、ドライブレコーダーは、事故発生時の責任の明確化や事故処理の迅速化に資するものであるが、記録された映像は不特定多数の方が本人の同意なく記録されたものであり、これを活用する際には防犯カメラと同様、プライバシーを守る観点から慎重な取り扱いが必要になるものであり、ドライブレコーダーを試行的に導入を進めている。 このため、試行的に導入のため、個人情報や運用に関する規定等を制定していないが、今後検証した結果を踏まえ、ドライブレコーダーの取り扱いに関する基準や要綱などの制定が必要となれば検討していくと本市の担当部局より伺っている。</p>
4	25	<p>高齢運転者対策の充実について、高齢者の社会参加、閉じこもり防止に自動車は必要不可欠なアイテムとなっているが、ひとたび高齢者が原因の交通事故が発生した場合、社会的損失は多大なものがあり、高齢運転者の免許返納を促す取り組みは非常に重要だと考えますので、認知機能検査等の充実、運転免許返納者へのインセンティブ付与について充実した取り組みをお願いしたい。</p>	舩田 幹事	<p>【事務局】 高齢運転者対策の充実は、国からも公共交通による支援の充実などが推進されており、交通安全計画(エ) 高齢者支援施策の推進で明記されているように、自動車等の運転に不安を有する高齢者等が運転免許証を返納しやすい環境の整備を図るため、運転免許証を自主返納した者に対する公共交通機関の運賃割引等の支援措置に努めると本市の担当部局より伺っている。</p>
5	その他	<p>子どもの安全対策について、この表現であると通学路等において歩道等の歩行空間を整備してくれるように読み取れる。 室蘭市は積極的に推進してくれると期待をさせる形になるが支障はないのか。</p>	杉野 幹事 【代理】 中野学校教育課長	<p>【伊藤幹事】 子どもの安全対策について、積極的に推進すると記載することは、子どもの安全確保を積極的に推進することを示しているため、このままで良いではないか。 【事務局】 事務局で記載の表現について、改めて精査し報告する。</p>